



【蜻蛉文花瓶】エミール・ガレ/1889年/ウッドワン美術館蔵

北陸新幹線金沢開業・能越自動車道七尾氷見道路開通記念 企画展

ガレ、ドームが愛した自然

アール・ヌーヴの ガラス



【ひとよ草花瓶】エミール・ガレ/1898-1900年頃/個人蔵

2015年 4月25日 土 ~ 7月5日 日

9:00~17:00 (入館は閉館の30分前まで)

- 休館日 / 5月19日(火)、6月16日(火)
- 入館料 / 個人(高校生以上) 800円、中学生以下 無料
団体(20名以上) 700円
- 会場 / 石川県能登島ガラス美術館 展示室A・D
- 主催 / 公益財団法人七尾美術財団、七尾市
- 協力 / イセ文化財団、ウッドワン美術館、神谷美術
- 後援 / NHK金沢放送局、北陸放送、石川テレビ放送
テレビ金沢、エフエム石川、ラジオななお



石川県能登島ガラス美術館
NOTOJIMA GLASS ART MUSEUM

北陸新幹線金沢開業・能登自動車道七尾水見道路開通記念企画展

ガレ、ドームが愛した自然

アール・ヌーヴォーのガラス

アール・ヌーヴォーとは、19世紀末から20世紀初頭にかけてヨーロッパを中心に起こった、装飾美術の革新的な運動です。それまで、過去の様式や異国の美術を模倣した作品が作られた状況に対し、美術や工芸、建築を中心に、自然の植物にみられるような流動的な曲線模様を用い、華麗で自由な新しい表現が生まれました。また、日本美術の影響を受けて、自然の動植物の本質を見極め、デザインや造形にいかそうとする姿勢もみられます。

ガラス工芸の分野では、フランスの工芸家エミール・ガレやドーム兄弟が中心となり、数多くの優れた作品を作り出しました。彼らの作品には、自然界に実在する植物や生物の姿が表現され、生命が持つ力強さやはかなさ、そして美しさを感じられます。

本展では、ガレが1889年のパリ万国博覧会に出品した作品を含む優品約70点を「花」「森」「海」の3つのテーマに分けて展示します。2011年に「能登の里山里海」が世界農業遺産に登録されました。能登半島の自然豊かな島に建つ美術館で、自然の造形美を表現したアール・ヌーヴォーのガラス作品をぜひご覧ください。



会期中のイベント

スペシャルワークショップ アール・ヌーヴォー風のフォトフレーム作り

様々な自然の動植物が描かれたアール・ヌーヴォーのガラスを真似て、ガラスのフォトフレームをデコレーションします。所要時間は約1時間です。

- 日 時 / 5月3日(日)・4日(月) ①10:00~、②11:00~、③13:30~、④14:30~
- 参加費 / 500円
- 定 員 / 各回最大12名

のとじまガラス・スタイル ガラス保存瓶の楽しみ方 能登の自然を詰めよう♪

能登で育ったいちごを使ったジャム作りのポイントをご紹介します。また、ガラス保存瓶の活用法についてもご紹介します。調理したジャムの試食会もあります。

- 日 時 / 6月14日(日) ①10:00~12:00、②13:30~15:30
- 講 師 / ペンション ウィンズ 前田 幹子氏
- 会 場 / 美術館別棟
- 参加費 / 1,000円
- 対 象 / 20歳以上の方
- 定 員 / 各回10名(要申込み)
- 申込み期間 / 4月25日(土)~5月24日(日)

次回展覧会のお知らせ

Let's enjoy! 現代ガラス ~不思議な世界へ出かけよう~

- 会 期 / 2015年7月11日(土)~9月27日(日)

- 1: [魚文耳付四足鉢] エミール・ガレ / 1878-1880年頃 / ウッドワン美術館蔵
- 2: [キングサリ文花瓶] ドーム / 制作年不明 / 個人蔵
- 3: [帆船文ランプ] ドーム / 1910年頃 / 個人蔵
- 4: [風景文花瓶] ドーム / 1898年 / 個人蔵



交通のご案内

電車・バス：JR和倉温泉駅から能登島交通「のとじま臨海公園行き」バスで約30分。「美術館前」下車すぐ。
車：のと里山海道徳田大津JCTから能越道七尾方面へ、和倉ICから約25分。
飛行機：能登空港から「ふるさとタクシー」で美術館前まで約1時間。(前日15時までに要予約)



私たちは世界農業遺産「能登の里山里海」を応援しています